

平成19年度 徳島冬のエコスタイル事業

～ 徳島冬エコ講座 ～

入場無料

<内容>

徳島冬のエコスタイル説明ほか
映画「不都合な真実」上映

<日時>

2007. 12. 8 (土)

開場 午後1:00～

開会 午後1:30～

<上映会場>

徳島ホール

(徳島市幸町1-6 088-653-1802)

<定員>

287人

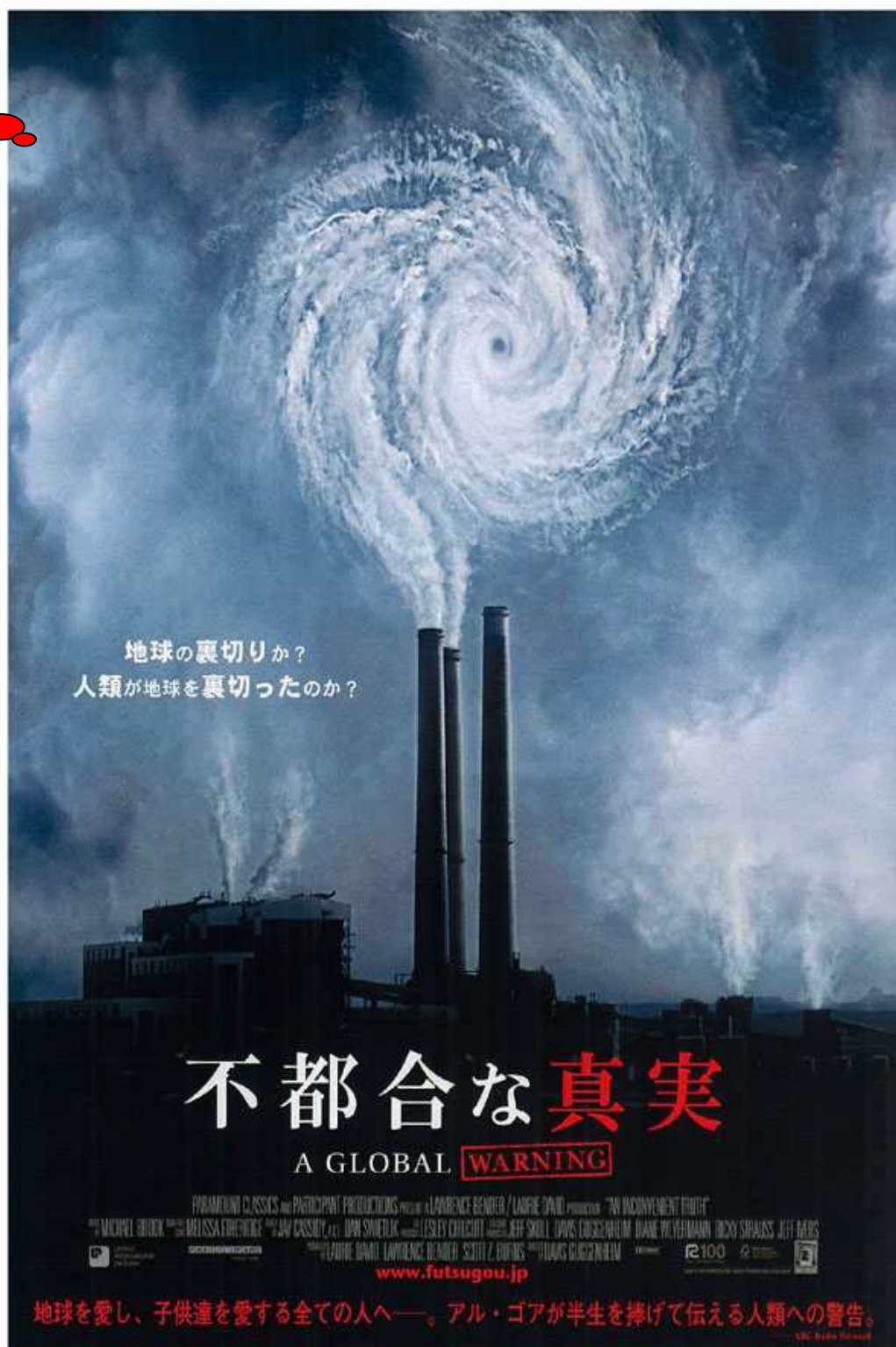
(応募者多数の場合は抽選)

<対象>

どなたでもOK

<お申込み>

往復はがきに必要事項をご記入の上、
お申し込みください。(最大4名まで
申込み可。) 裏面参照。



主催：徳島県・とくしま環境県民会議

問合せ 徳島県環境首都課

088-621-2334

『華氏911』以来、最大の“イベント”映画になる 運命にあるかもしれない。

—The Seattle Post-Intelligencer

今年1本観るとしたら・・・「不都合な真実」を絶対に観るべき。
あなたの一生を変えるはずだ!

—The Insider

素晴らしい! 傑作のドキュメンタリー。とにかく面白い!

—Newsweek

驚くほど興奮した!

—New York Daily News

「不都合な真実」は確実にアカデミー賞にノミネートされるだろう。

—New York Post

アメリカ・ドキュメンタリー映画史上、 記録的大ヒット作品!

全米で公開されるや、77館のみでの上映にもかかわらず全米トップ10 (6/2~6/4) 入りして、
現在もスクリーン数を約600館まで拡大し、大ヒットを続けている。

人類が滅亡するまでの真実のシナリオ

地球は人類にとって、ただひとつの故郷。その地球が、今、最大の危機に瀕している。キリマンジャロの雪は融け、北極の氷は薄くなり、各地にハリケーンや台風などの災害がもたらされる。こうした真実はすべて地球の温暖化が原因といわれる。年々、上がり続ける気温のせいで、地球体系が激変し、植物や動物たちは絶滅の危機にさらされる。…… 傷ついた地球を救うため、立ち上がったのは、アメリカの元副大統領、アル・ゴア。度高のサムライは、人々の意識改革に乗り出すべく、環境問題に関するスライド講演を世界中で開き、地球の危機を訴えてきた。「不都合な真実」はそんな男の勇気と希望に満ちた闘い。そして、同時に「人類が滅亡するまでの真実のシナリオ」を明らかにする驚愕のドキュメンタリー。

監督は「トレーニング・デイ」の製作総指揮だった新鋭デイビス・グッゲンハイム。ゴアの講演に感動して、映画化を志めたのは「グッド・ウィル・ハンティング」や「キル・ビル」のヒットメーカー、ローレンス・ベンダーと「ソリアナ」、「グッドナイト&グッドラック」のジェフ・スコルなど。一流のスタッフが熱い情熱のもと結集し、この衝撃作を世に送り出した。



申込方法 (往復はがきに必要事項を記載の上, お申し込みください。)

注意 12月3日(月) 必着

往信面を表にした記載

<input type="checkbox"/> 往信	770-8570 「徳島冬工」講座」係 徳島県環境首都課	(住所不要)	< 返信の裏面 > 抽選結果等のご案内を記載しますので、何も記入しないでください。
--------------------------------	------------------------------------	--------	--

返信面を表にした記載

<input type="checkbox"/> 返信	あなた(代表者)の住所 あなた(代表者)の氏名	< 往信の裏面 > 氏名 4名まで応募可能。申し込まれる方、全員の氏名を記載のこと。 代表者の電話番号
--------------------------------	----------------------------	--